

ヒタヒタ、ジワジワ、ジョジョに、ソロソロと、少しずつ、わたしが埋められていく。こきゅうこんなん。はじめチョロ チョロ、なかパッパ。赤子泣いてもふた取るな。次々と、深夜通過する〇×ホウアン、拡散するジコ@&、忘却の Σ #シッコウ、想定外の% π 事故・・・止まらぬ、止められない「 \bigcirc ×@& Σ #% π ・・・」縦列に杭を打つ。 空白の時を穿つ。デタラメ・ダンスに忘我し、イタズラ・ソングで反省し、フメイ・コトバを迷走 しては、ペテン・エンギでマレビト待つ——埋もれたカラダ、コエ・コトバ、サウンド

■ 共同構成・出演 Performers: 原田拓巴 Takumi Harada(Dancer) 中島彰宏 Akihiro Nakajima(Performer) 国枝昌人 Masato Kunieda(Dancer) 矢嶋美紗穂 Misaho Yajima (Dancer)

Archana Kumar (Kathak Dancer, Bangalore-India) Nitant Nair (Performer, Delhi-India)

■音楽 Music:竹田賢一 Kenichi Takeda (大正琴 Taisho-Koto)

■ テクスト発話 Text:福田光一 Koichi Fukuda

■舞台美術 Stage :吉川聡一 Soichi Yoshikawa・山崎久美子 Kumiko Yamazaki

クウカンが束の間息吹き返す、メルトダウン前夜の脱落風景

■ 共同構成・演出 Co-composition & Direction:大橋宏 Hiroshi Ohashi





2019.3.28-31

28 木thu. 19:30 Start 29 金fri. 19:30 Start

.19:30 Start $30 \pm sat$

31 ⊟sun. 17:00 Start

(開場は15分前)



当日 door 3800円

前売・予約 adv. 3500円

学生·外国籍 students/foreigners 2000円

Mail: dam@mbh.nifty.com

(お名前・希望日・枚数をお知らせください)



986年創立。今、ここ、にある等身大の身体を軸にする"即興行為"の組織化にて、演劇、ダンス、パフォーマン スを越境する未知の舞台地平を開拓。仏アビニョン(off)、独カンプナーゲル・ラオコーン、キルギス国際演劇祭、ジャカル タ・アートサミット参加等、国内外で公演。現代社会における"生の在り方"を問いかける。並行して、1997年より<アジア・ ミーツ・アジア>を率先しアジア各地との交流活動を継続中。昨年秋<インド・ツアー>に参加。——本作は"日常の崩壊と再 生"をモチーフにしてのインド人ダンサーとの共同創作となる。忘却されゆく記憶と多種多様な現代事象を取り込みながら、身 体、言葉、サウンド、空間の反復・中断による混然とした時間が徐々に一点に凝縮していく・・・

■照明/阿狩屋 ■宣伝デザイン/H₂0 Design ■記録ビデオ/たきしまひろよし ■写真/中村和夫・向井ゆかり・Noya Miki

■協力/霜村和子・楊いくみ・楊博・今井あゆみ・Asia meets Asia ■感謝/新生産業 (㈱・南越谷メンタルクリニック ■助成/

日本芸術文化振興基金 ▲ ■主催 / DA・M ---−劇団員募集(出演者・スタッフ 年齢・経験不問)





プロト・シアター Proto-theater

tel&fax: 03-3368-0490 (当日のみ) 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-38-3



